

■コーラー養成の為に講習会プログラムに必要な事項、カリキュラムガイドライン

コース名	A1コース 従来のA1aコース	A2コース 従来のA1bコース	A3コース 従来のA2aコース	A4コース 従来のA1cコース	A5コース 従来のA2bコース	A6コース 従来のビギナー指導方法コース	従来のスペシャルコース
メインテーマ	コール入門	コール組立て/モジュール基礎	サイトコール入門/モジュール入門	サイトコールとモジュール活用	コール実践	ビギナー指導方法・実践	〇〇講師スペシャル
コース目的	・コーラーの役割、およびコールに必要な基本スキルの認識と理解	・コールの組立てに必要な知識の習得、およびコールスキルのステップアップ	・サイトコールに必要な基礎知識の理解と練習方法の習得	・サイトコールとモジュールによるコール組立ての基礎から応用のテクニック、及びノウハウの習得	・受講生による、自身のスキルの振り返り、見直しに基づく、弱点補強のポイントや強みの活かし方の発見 ・コーラーとしての視野拡大	・ビギナー講習における実技指導ノウハウの習得、並びにクラブ内組織におけるビギナー指導体制及び指導計画立案ノウハウの習得	・担当講師のコール技術の研究手法や管理方法の理解と習得 ・担当講師のコールテクニックやスキルなど特化した分野のノウハウの習得
ゴールイメージ	・コールをするということとはどういうことか、を理解する ・コーラーの役割とは何かを理解する ・コーラーの心構えを理解する ・リズムに乗って声が出せる ・SD用の駒を動かすことができる	・定義を理解したうえで、FASR及びコールの構成を理解する ・正しい発音、リズムに乗ったタイミングの合ったコールができる ・ボディフロー、ハンスワークの良いコールの組立ができる ・ダンサーを止まらせずにコールできる ・モジュールを理解し作成できる ・作成したモジュールを使用してコールができる ・音声、音源のボリュームを適切に設定、調整ができる ・自分のキーにあったシンキング曲を選ぶことができる ・メロディラインを正確に歌うことができる	・ダンサーを見ながら、ダンサーを止めることなくコールできる ・ダンサーを覚えてコールできる ・サイトコールでゲットアウトできる	・モジュールを活用したサイトコールができる ・各コール方法のメカニズムを理解したうえで、TPOに適したコールを組立てることができる *) 読むコール、暗記したコール、サイトコール、モジュラーコール、イメージコール	・コール技術を適切に使い分け、タイミング良くコールできる ・コールスキルの振り返りに基づく、自身の弱点認識ができ、その克服へのアクションが取れる ・コールスキルの振り返りに基づく、自身の強み認識ができる	・クラブにおけるビギナー講習で適切に指導できる ・他のクラブ員や指導担当者と連携して講習、指導できる	特に設定しない
コース目安選択	・B/MSを十分に踊り込んでいる ・PLUSを踊れることが望ましい	・A1コースを修了もしくは同等の水準にある	・A2コースを修了もしくは同等の水準にある	・A3コースを修了し例会でコールの経験がある、もしくは同等の水準にある	・A4コースを修了し例会でサイトコールの経験がある、もしくは同等の水準にある	・例会でコールを行い、今後ビギナークラスを担当する予定や興味がある ・メインストリームの定義を理解し正しく踊ることができる	・コースの内容・目標を理解し受講することができる
このコースで講習する項目	・コーラーの心構え ・コールの種類、構成 ・ゲットイン、ゲットアウト、ボディの理解 ・発声と発音 ・リズムの取り方 ・動作とタームの違い ・SD用の駒の動かし方 ・FASRとフォーメーション ・シンキングコールの知識、構成、選曲等 ・タイミングの重要性 ・機材の取り扱い ・セッティング方法 ・音源やマイクの購入方法 ・女性コーラーの為に音源 ・SD関係の組織や事業 ・SD活動に関する法令や規範 ・所属クラブへの貢献（ルールの理解、指導的役割）	・SD用の駒を動かしてモジュールを作る ・SD用の駒を動かしてコレオグラフィーを作る ・バターセイイング ・モジュラーコーリングの概要 ・モジュールの作成 ・ゲットインモジュール ・ゼロモジュール（ボディ） ・ゲットアウトモジュール ・コーナーボックスの作り方 ・パートナーラインの作り方 ・一連のコールの作り方 ・マジックモジュール（パートナーラインコーナーボックス/その逆）の理解 ・チキンブロッカー ・FASR（フォーメーション、アレンジメント、シークエンス、リレーションシップ） ・シンキングコール実践 ・ボディフロー ・ハンスワーク ・タイミングの重要性 ・スタンダードアプリケーションの理解	・状況に応じたシンキング曲の選曲 ・ゲットインモジュール ・ゼロモジュール（ボディ） ・ゲットアウトモジュール ・マジックモジュール（パートナーラインコーナーボックス/その逆）の理解 ・ボディフロー ・ハンスワーク ・タイミングの重要性 ・ダンサーを注視したコール ・サイトコールにおけるバターコールの構成 ・サイトコールの手順の理解 ・サイトコールの長所と短所 ・対称の原理（回転対称）の理解 ・非対称のFASRになるコールの理解 ・1カプルサイト ・2カプルサイト ・キーパーソンのカプルとコーナーのカプルの認識 ・ゲットアウトメソッドの理解と実践 ・サイトコールで意図するフォーメーションとアレンジメントを作る（コントロールする） ・2カプルダンス	・シンキングのコレオグラフィーを作る ・状況に応じたシンキング曲の選曲 ・ゲットアウトモジュールの活用 ・ゼロモジュールの活用 ・イクイバレントモジュールの活用 ・コンバージョンモジュールの活用 ・コーナーラインを作る ・ライトハンドレディラインを作る ・オボジットラインを作る ・複数のチキンブロッカー活用 ・FASRを考慮したコールの組み立て 様々なフォーメーション 様々なアレンジメント 様々なシークエンス 様々なリレーションシップ ・ボディフロー ・ハンスワーク ・タイミングの重要性 ・タイミングの良いコールの実践・演習	・バターセイイング ・シンキングコールの実践 ・状況に応じたシンキング曲の選曲 ・タイミングの良いスムーズなコール ・状況に応じたタイミングでコール ・ゲットアウトメソッドの理解と実践 ・サイトコールで意図するフォーメーションを作る ・サイトコールで意図するアレンジメントにする ・即座にシークエンスを確認 ・リレーションシップを活用したコール ・サイトコールにモジュールを活用 ・サイトコールにおけるノーマライゼーションの理解と実践 ・スタンダードアプリケーションでのコール ・適切なマイクの使い方 ・ボリュームコントロール等の高度なマイクワーク ・SD関係の組織、その事業について ・SDに関する法令規範についての基本的知識	・スタンダードアプリケーションの理解 ・スタンダードアプリケーションによるコール ・初心者を指導する時の心構え ・ビギナークラスのカリキュラム作成法 ・体験会のカリキュラム作成法 ・初心者に対する分かりやすい教え方 ・初心者が楽しめるような工夫 ・初心者を指導するために必要な情報の入手 ・自所属クラブの指導計画の作成 ・例会のワークショップで適切な指導方法 ・具体的な動作の教え方 ・各種ビギナー講習用テキストの紹介 日連：絵で見るスクエアダンス CALLERLAB：動作の定義、教え方のヒント 他、各種資料 S協技術委員会作成：ビギナー指導マニュアル ・動作とタームの違い ・よく出るターム ・シンキング対応の注意点（選曲とコレオグラフィ）	・担当講師、または何かのテーマ（モジュールコール、シンキング等々）に特化したスペシャルなコース ・ハーモニー ・その講師ならではの何か等 講師のオリジナリティを学ぶ ・担当講師には、自身のコールテクニックの全てを講習いただく
可能なら講習に講師判断項目	・音楽の知識 ドレミ、長/短調、4/4拍子等	・CALLERLABについて 組織・ドキュメント・情報入手など		・コレオグラフィーのメカニズム ・レディースチェイン効果の理解	・適切な音量 ・正しい発声法 ・聞き取りやすい発音 ・カウンターラインを歌う ・他のコーラーにハーモニーを付ける ・メンタルイメージコールの基礎 ・キーパーソンをイメージでトレース ・アレマンドポジションの理解と実践 ・イメージコールにおけるモジュール活用 ・CRaMS（グラムス）の考えによる4ステーションの理解 ・サイトコールによるゲットアウトメソッド		